



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 株式会社 ワットマン

上場取引所

東

コード番号 9927

URL <http://www.wattmann.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川畑 泰史

問合せ先責任者(役職名) 取締役 経理IRグループ グループ長 (氏名) 渡邊 匡 TEL 045-959-1100

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,127	5.5	155	△17.9	135	△20.1	135	△21.4	86	△22.5
2025年3月期第1四半期	2,015	3.4	188	17.0	169	19.2	172	18.6	111	18.2

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 74百万円(△30.6%) 2025年3月期第1四半期 108百万円(18.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	9.87	—
2025年3月期第1四半期	12.74	—

(注) EBITDAは、連結営業利益に減価償却費及びのれん償却費を足し戻して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	4,780	3,350	69.9	381.71
2025年3月期	5,087	3,425	67.2	390.60

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 3,339百万円 2025年3月期 3,417百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,050	8.0	827	24.3	740	26.8	738	24.2	498	44.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	9,094,832株	2025年3月期	9,094,832株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	345,813株	2025年3月期	345,813株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	8,749,019株	2025年3月期1Q	8,749,019株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期連結決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
(1) 既存事業及び新規/撤退事業の状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社は、リユース事業と新品EC事業（ホビーサーチ事業）の2つの小売事業を展開しております。これらの事業を取り巻く市場環境は概ね堅調に推移しておりますが、リユース市場ではインフレ傾向に伴う買取状況や販売状況に不確定要素が多く、今後の市場環境については予断を許さない状況です。また、ホビー市場においては、人気キャラクターやコンテンツ（IP）の動向に加え、米国を中心とした関税措置や海外物流の影響も無視できず、商材のIPの強弱や外部環境の変動が、業績に影響を及ぼす要因となっています。

当社の成長戦略は、こうした市場環境を考慮し、リユース事業における「安定的な成長と確実な利益創出」を図る戦略と、ホビーサーチ事業における「成長」に重点を置いた戦略を両立させることを目指しています。また、当期での成約はありませんが、インオーガニックな成長を実現するための手段として、積極的にM&Aを検討し、案件の情報収集や調査を進めております。

これらの戦略を基盤とし、当社の経営成績に関する具体的な数値を以下に説明いたします。

当第1四半期連結累計期間の売上高は堅調に推移し、前年同期から5.5%増の21億27百万円となりました。

売上高は両事業とも概ね堅調に推移しましたが、主にホビーサーチ事業における本社移転対応やECサイトのリニューアルに伴う費用に加え、人員体制の強化に伴う人件費の増加、展示会出展など販促活動の拡大により、費用が増加し、減益となりました。

これにより、EBITDAは前年同期比17.9%減の1億55百万円、営業利益は20.1%減の1億35百万円、経常利益は21.4%減の1億35百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、22.5%減の86百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① リユース事業

リユース事業セグメントにおける外部顧客への売上高は、国内はほぼ前年並みで推移した一方、タイ現法の直営店閉店により減収となり、全体では前年同期比8百万円減の12億95百万円（同0.6%減）となりました。セグメント利益は、粗利率の改善やタイ現法の営業損失の縮小などにより、前年同期比7百万円増の2億9百万円（同3.7%増）となり、減収増益となりました。

② 新品EC事業(ホビーサーチ事業)

外部顧客への売上高は、米国における追加関税導入等の影響により海外売上高が減少したものの、国内での販売が好調に推移したことにより、前年同期比1億19百万円増の8億31百万円（同16.8%増）となりました。しかし、本社移転、ECサイトのリニューアル、人員体制の拡充、販促活動の増加などにより費用がかさみ、セグメント利益は前年同期比35百万円減の14百万円（同71.4%減）となりました。

既存事業と新規/撤退事業の詳細については「3. その他（1）既存事業及び新規/撤退事業の状況」をご参照ください。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、32億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億98百万円減少しております。

これは、現金及び預金が3億60百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、14億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ7百万円減少しております。

これは、のれんが7百万円減少したこと等が主な要因であります。

この結果、総資産は47億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6百万円の減少となりました。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、11億円となり、前連結会計年度末に比べ2億10百万円減少しております。

これは、買掛金が1億円、未払法人税等が75百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は3億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少しております。

これは、長期借入金が21百万円減少したこと等が主な要因であります。

この結果、負債合計は14億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億31百万円の減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、33億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円減少しております。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が86百万円計上されたこと、配当金が1億74百万円あったことにより利益剰余金が88百万円減少したこと等が主な要因であります。

これらの結果、自己資本比率が69.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,854,020	1,493,633
売掛金	244,592	268,423
商品	1,328,567	1,335,830
その他	154,301	184,732
流動資産合計	3,581,483	3,282,619
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	194,934	194,805
土地	382,457	382,457
リース資産(純額)	15,230	14,624
その他	52,091	56,456
有形固定資産合計	644,713	648,342
無形固定資産		
のれん	188,600	181,346
その他	27,484	28,520
無形固定資産合計	216,084	209,866
投資その他の資産		
投資有価証券	2,374	2,293
敷金及び保証金	431,103	433,227
その他	211,685	204,499
投資その他の資産合計	645,163	640,020
固定資産合計	1,505,960	1,498,229
資産合計	5,087,444	4,780,848
負債の部		
流動負債		
買掛金	379,819	279,198
短期借入金	92,800	88,000
1年内返済予定の長期借入金	103,320	100,820
リース債務	2,197	2,212
未払法人税等	132,381	56,971
賞与引当金	36,760	44,158
事業整理損失引当金	13,071	—
契約負債	133,536	123,099
その他	417,736	406,367
流動負債合計	1,311,624	1,100,827
固定負債		
長期借入金	219,592	198,287
リース債務	14,207	13,649
退職給付に係る負債	51,942	53,837
資産除去債務	48,523	48,659
その他	15,605	14,720
固定負債合計	349,871	329,153
負債合計	1,661,495	1,429,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	1,483,092	1,491,470
利益剰余金	1,646,248	1,557,647
自己株式	△101,525	△101,525
株主資本合計	3,527,815	3,447,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	823	767
土地再評価差額金	△95,726	△95,726
為替換算調整勘定	△15,518	△12,971
その他の包括利益累計額合計	△110,421	△107,929
非支配株主持分	8,554	11,205
純資産合計	3,425,948	3,350,867
負債純資産合計	5,087,444	4,780,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,015,364	2,127,034
売上原価	1,072,435	1,185,884
売上総利益	942,928	941,150
販売費及び一般管理費	773,543	805,788
営業利益	169,385	135,362
営業外収益		
受取利息	3	38
受取配当金	32	33
受取手数料	2,727	2,450
為替差益	1,379	-
その他	371	411
営業外収益合計	4,513	2,933
営業外費用		
支払利息	1,278	424
為替差損	-	2,300
その他	75	-
営業外費用合計	1,354	2,725
経常利益	172,543	135,570
特別利益		
受取補償金	779	882
特別利益合計	779	882
特別損失		
減損損失	957	1,754
事業整理損	-	958
特別損失合計	957	2,713
税金等調整前四半期純利益	172,365	133,738
法人税等	60,850	47,360
四半期純利益	111,514	86,378
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,514	86,378

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	111,514	86,378
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△55
為替換算調整勘定	△3,517	5,197
その他の包括利益合計	△3,479	5,142
四半期包括利益	108,035	91,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,829	88,870
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,794	2,650

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,303,242	712,121	2,015,364	—	2,015,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,303,242	712,121	2,015,364	—	2,015,364
セグメント利益	202,286	50,177	252,463	—	252,463

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	252,463
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	86
全社費用(注)	△83,164
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	169,385

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	リユース事業	新品EC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,295,219	831,815	2,127,034	—	2,127,034
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	154	154	—	154
計	1,295,219	831,969	2,127,189	—	2,127,189
セグメント利益	209,851	14,356	224,207	—	224,207

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	224,207
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	27
全社費用(注)	△88,872
棚卸資産の調整額	—
四半期連結損益計算書の営業利益	135,362

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	12,329千円	12,534千円
のれんの償却額	7,253千円	7,253千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 既存事業及び新規/撤退事業の状況

1. 売上・売上総利益・販売費及び一般管理費・営業利益実績

当第1四半期連結累計期間における実績は、次のとおりであります。

(千円)

項目	事業区分	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同期比
売上高	既存事業	1,908,195	2,040,625	6.9%
	新規/撤退事業	107,168	86,408	△19.4%
	売上高合計	2,015,364	2,127,034	5.5%
売上総利益	既存事業	885,538	892,121	0.7%
	新規/撤退事業	57,389	49,028	△14.6%
	売上総利益合計	942,928	941,150	△0.2%
販売費及び一般管理費	既存事業	717,742	752,771	4.9%
	新規/撤退事業	55,800	53,016	△5.0%
	販売費及び一般管理費合計	773,543	805,788	4.2%
営業利益又は営業損失	既存事業	167,795	139,350	△17.0%
	新規/撤退事業	1,589	△3,987	△350.9%
	営業利益合計	169,385	135,362	△20.1%

- (注) 1 2024年3月以前より同一業態で営業中の事業所を既存事業、その他事業所を新規/撤退事業としております。
2 全社費用等は売上高等を基準に既存事業と新規/撤退事業に配賦しております。
3 のれん償却費はのれん発生源の事業区分に応じて計上しております。
4 グループ会社合計と四半期連結損益計算書のその他差額は既存事業に含めております。